■通常事業評価シート【R6年度実施事業／教育総務部産業高校学務課による自己評価】

(単位：千円)

No.	事業名	総合計画での位置付け (個別目標)	事業の目的 (誰をどのようにするか)	事業の手段 (今年度の主な活動結果)	事業の目的達成に 近づいたか	今後の 方向性	事業費 (決算見込額)	人件費 (参考値)	コスト 合計	事業の課題	今後の改善ポイント	備考
1	外国語教育事業（他課への予算再配当事務）	子どもの個性や能力が豊かに育まれている	「生きた英語」を習得する機会を与えるため、教諭とともに外国語指導助手による英語の授業を行う。	業務委託により外国語指導助手の派遣を受け、英会話の授業を行った。	4：大いに近づいた	継続	3,160	145	3,305	外国語指導助手の資質向上が課題であったが、プロポーザルにより良質な派遣事業者を選定することができた	特になし	学校教育課と合同で調達
2	高等学校管理事業	子どもの個性や能力が豊かに育まれている	高等学校の施設機能を保持するため、施設を適切に管理する。	高校運営に必要な備品や消耗品の調達、設備の修繕。施設維持業務の委託、光熱水費、通信費の支払い等	5：達成した	継続	28,492	2,824	31,316	施設の老朽化に伴い、修繕案件が増加している	計画的な施設・設備の修繕 照明のLED化や老朽空調機の更新による、光熱費の削減	
3	高等学校教育振興事業	子どもの個性や能力が豊かに育まれている	産業教育の振興を図るため、教師力の向上と生徒の資質向上を目指す。	部活動の全国大会派遣や教員の研修、韓国への交流派遣	3：おおむね近づいた	継続	3,679	668	4,347	韓国からの交流派遣受け入れ	ホームステイ受け入れ先の確保	
4	高等学校教材器具購入事業	子どもの個性や能力が豊かに育まれている	教育環境の向上をはかるため、必要な教材、器具及び教科書等を購入する。	教材器具や教科書の購入 DXハイスクールを活用した実習機器の整備	4：大いに近づいた	継続	9,940	1,369	11,309	生徒1人1台端末の保守。予備機の確保	府内共同調達による機器更新の検討	
5	高等学校パソコン整備事業	子どもの個性や能力が豊かに育まれている	生徒にはパソコンの高度な専門的知識・技術を習得させるため、教員には業務の効率化を図るため、パソコンを整備する。	高校教育に必要なパソコンを整備するとともに、機器更新を行った。	5：達成した	継続	55,802	787	56,589	機器の保守と確実な更新 ハンダーロックインの解消	複数事業者の参入	
6	全日制高等学校管理事業	子どもの個性や能力が豊かに育まれている	全日制高等学校の施設機能を保持するため、施設及び教材・器具等を適切に管理する。	教員とも相談の上、高校教育に必要な物品の調達を行った	5：達成した	継続	6,046	2,614	8,660	特になし	特になし	
7	定時制高等学校管理事業	子どもの個性や能力が豊かに育まれている	定時制高等学校の施設機能を保持するため、施設及び教材・器具等を適切に管理する。	教員とも相談の上、高校教育に必要な物品の調達を行った	5：達成した	継続	1,223	1,125	2,348	特になし	特になし	
8	高等学校整備事業（他課への予算再配当事務）	子どもの個性や能力が豊かに育まれている	高等学校の設置目的に沿った事業を円滑に展開するため、施設整備を行う。	照明機器のLED化、老朽化した第2体育館の除却、特別教室への空調設置を行った	5：達成した	継続	84,316	2,397	86,713	バリアフリー化への対応	エレベーターの設置	
9	公共公益施設整備基金積立事業	子どもの個性や能力が豊かに育まれている	産業高校の整備のための資金に充てるため、公共公益施設整備基金を適正に管理する。	警備手法見直しによる効果額を、施設整備基金に積み立てた	5：達成した	継続	2,880	-	2,880	特になし	特になし	
10	高等学校市民公開講座事業	生涯にわたる能力づくりが進められ、活かされている	生涯学習教育の向上に寄与するため、高等学校が有する物的・人的資源を広く地域に開放・還元する。	子ども向けにはアーチェリー、ものづくり。大人向けにはWord、Excel、簿記の各講座を開講した	5：達成した	継続	518	762	1,280	担当する教員の負担軽減	開設する講座の見直し	
11	産業高校学務課管理事務事業	持続可能で信頼される行政になっている	課内・部内の円滑な運営を遂行するため、庶務全般を効率的に行う。	文書事務、勤怠事務等の各種庶務事務全般を行った	2：一定近づいた	継続	499	7,932	8,431	超過勤務の増大	課内の事務分担の見直しによる業務負担の平準化	